

ぱおぱおサロン(三郷)

NPO 法人 子育て支援ぱおぱお EL 77-1180



【施設情報】

時平日10時~12時(※園庭は18時まで利用可)

【特徴的な講座】

- ■ぱおぱおサロン・・・七夕まつり、お月見、焼き芋会、楽器の生演奏など
- ■子育て学習会・・・救急法講座、幼児食講座など
- ■食育講座・・・地域の食文化(郷土食)を作る
- ■その他・・・ママキッズエクササイズ、こちょこちょサロン

【利用方法】

要利用登録(登録方法など詳細HP参照)



感が育児を楽しむきつかけになります。

スタッフと季節感があって、

親子がワ

転換になります。親子の体験の共有と共 ることは、育児のストレスを軽減し、気分

子育てにおいて、親子で楽しみを共有す

どんなイベ

ント

があ

ŋ

ますか?

方々と一緒に実施していま

クワクする企画を考え、地域のシニアの







どんな施設ですか?

かに相談したいときやママ友・パパ友をな喜びです。子育てで、不安や悩みを誰保護者にとって、子どもの成長は大き 感の場になればと思っています おろし、自然と笑顔があふれる交流と共 育ての先輩と話すことで、肩の荷を少し つくりたいときといった場面があると思 います。同じ子育て中のパパ・ ママ、子

INTERVIEW (利用者の声)

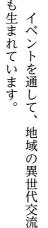
広い室内で子どもが のびのびと自由に体 を動かせるこの場所 は大変ありがたい。 親子で遊べ、気分転 換ができ、ママ同士 の交流もできてるの で、週2、3回は利用 しています。



百瀬 裕太さん 千春さん 優生くん・1歳 (三郷明盛)

ぱおぱおの子育て支援地域で支える

優しく声をかける同法人理事長の小口茂「いつでもおいで」と利用する親子に れた子育て支援の場を展開しています。ッフと共にお互いに支え合いながら開か 援ぱおぱお」。急激に変化している子育て 子さんに話を聞きました。 環境に合わせ、地域のボランティアスタ 三郷一日市場で18年間地域の子育てサ トをしてきた「NPO法人子育て支



抱きしめてあげて欲しいと思います。パ・ママには、たくさん褒めて、認め ・ママには、たくさん褒めて、認めてといる。日ともの「出来た!」を大切にし、 のげて欲しっこ…、、 たくさん褒めて、認めて、







児童館、保育施設等での

一時預かり保育と









笑顔がつなぐ子育て支援

お

人であることを意味します。家事・育 する「ワンオペ育児」。育児の担い ディアやSNSなどで最近よく目に

のサポ 児の両立に悩む家庭も多く、働く保護者へ 4月1日現在、市内の3歳未満の子ども また共働き家庭が増えた現在、仕事と育 ト体制づくりが必要です。

行っています 歳未満の就園児童数が年々増加していると 未満の子どもの4.7%を占めています。3 はいえ、多くの子育て世帯が家庭で保育を のうち未就園の子どもは11 市では、ファミリ サポー 05人と3歳 -センター

経済的な支援として第2子以降の子どもが 総合的に子育て支援を行っています。 の場合、子育て応援手当として、対象児童一 未就園(児童福祉施設等に入所していない) 人につき月額3000円を支給するなど、 った育児サポ トを行っています。また、

多様化する子育てニーズに対応するため

地域で支える子育てニーズ

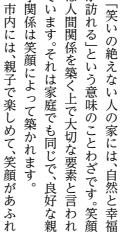
児を1人で行わざるを得ない家庭がいまだ 多いことを象徴する言葉といえます。 手 し、子育てを楽しむ憩いの場としての役割 数の施設やサービスを組み合わせて利用 パ友といった友達作りの場としてなど、複 を持つ保護者同士の情報交換、ママ友・パ トを行っています。 まな施設が工夫を凝らした魅力的なサポ 行っていく必要があります には、市と民間や地域で連携して子育てを 子育ての悩みの相談や、年の近い子ども 市内には地域で子育てに取り組むさまざ

を担っています。

子関係は笑顔によって築かれます。 ています。それは家庭でも同じで、良好な親 は人間関係を築く上で大切な要素と言われ が訪れる」という意味のことわざです。笑顔 「笑いの絶えない

化といった課題解決につながります。 地域で子育てを行うことが少子化・核家族 る活動を紹介します。 今月号では、安曇野の子育てを地域で支え 子育ては家庭だけの問題ではありません。 る子育て支援の場がたくさんあります。



















3 No.357 JUNE . 2023 JUNE . 2023 No.357 2